

10 農山漁村地域の防災・減災対策プロジェクト

～県土の強靱化を図り、農山漁村の豊かな暮らしを守ります～

全国有数の農業県・日本一の産業県あいちを支える県土の強靱化を図るため、ため池や排水機場などの農業水利施設や治山施設*、漁港施設、海岸保全施設、海岸防災林の整備や耐震化などを推進し、安全で安心できる豊かな暮らしの実現をめざします。

背景

- 気候変動の影響や南海トラフ地震*などによる災害発生リスクが高まっています。
- 本県は我が国最大級のゼロメートル地帯 (P40参照) を抱え、高潮や津波による甚大な被害が想定されます。
- ため池の決壊や斜面崩壊の防止対策、低平地における排水機の更新、漁港の防災機能の強化、海岸保全施設などの耐震化、海岸防災林の維持・整備の推進が喫緊の課題となっています。

主な取組

【防災・減災機能の向上（耐震化等の推進）】

- ・ 山地災害から人命や人家を守る治山施設の整備と維持管理や、適切な森林整備を推進します。
- ・ ため池の決壊防止のための耐震化を推進します。
- ・ 排水機場の計画的な更新整備を推進します。
- ・ 漁港施設の耐震・耐津波化を推進します。
- ・ 津波や高潮から背後地を守る海岸保全施設の耐震化を推進します。
- ・ 津波被害の軽減効果を持つ海岸防災林の維持・整備を推進します。
- ・ 排水機場の屋上等高所へ避難するための階段などの設置を推進します。

【ソフト対策の充実】

- ・ ため池ハザードマップなどにより防災・減災への意識向上を図ります。
- ・ 排水機の維持管理に対する支援を行います。

イメージ図



11 緑豊かなあいちづくりプロジェクト

～森林・里山林・都市の緑を健全な状態で次世代に引き継ぎます～

平成 31 年度に予定されている第 70 回全国植樹祭*の開催や「あいち森と緑づくり事業」をはじめとした森林整備、愛知万博記念の森としての「海上の森」の保全・活用など、森と緑の持つ多面的機能*を適切に発揮させ、山から街まで緑豊かな県土を次世代に引き継ぐための取組を推進します。

背景

- 本県には、三河山間部の森林、名古屋圏を中心とする都市の緑、その中間に位置する里山林といった多くの緑が存在します。
- こうした森や緑が持つ多面的機能を適切かつ継続的に発揮させることが、県民から期待されています。

主な取組

【全国植樹祭の開催に向けた県民運動の展開】

- ・ 本県の森と緑づくりを全国に発信します。
- ・ 市町村と連携し、県内各地で関連行事を開催します。

【多様な森林づくりの推進】

- ・ 間伐*など適切な森林整備を推進します。
- ・ 針広混交林*や広葉樹林など自然の力を生かして育まれる森林への誘導を図ります。
- ・ 高齢化した森林の若返りを図ります。
- ・ シカやノウサギなどの獣害防止対策の強化を図ります。
- ・ 間伐材の有効活用を進めます。

【県民参加による森と緑づくりの推進】

- ・ NPO などとの協働による海上の森の保全と活用を進めます。
- ・ 企業や地域住民などとの協働による森林整備を進めます。
- ・ NPO などによる森と緑の保全活動や環境学習を進めます。

【都市の緑の保全、創出】

- ・ 都市部における民有地の緑化を進めます。
- ・ 都市部の既存樹林の保全を進めます。

イメージ図

針広混交林への誘導



全国植樹祭の開催



海上の森の保全と活用



都市の緑の創出



12 三河山間地域の賑わいづくりプロジェクト

～やりがい、あじわい、ふれあいで都市との絆を深めます～

三河山間地域における農林業の生産維持・向上を図り、山里の豊富な資源を活用して、その魅力を創造・発信することで、都市との交流・連携を深め、人と仕事を呼び込むことにより地域の賑わいづくりにつなげます。

背景

- 三河山間地域は、人口の減少や高齢化が進み、集落機能が低下しています。
- 農林漁業者の高齢化や担い手の減少により、生産の維持が難しくなっています。
- 特色ある地域資源を磨き上げ、その魅力を発信していくことが必要です。
- 名古屋市との近接性や高速道路網の段階的整備により、山間地へのアクセスが向上しつつあります。
- 地方移住の機運の高まりや交流人口の増加を起業・就業、移住・定住へと発展させることが期待されています。

主な取組

【生産活動の維持・向上】

- ・地域の共同活動による生産の維持や森林の保全を支援します。
- ・山間地域ならではの売れる作目の栽培拡大を図ります。
- ・「伐る・使う→植える→育てる」循環型林業を推進します。
- ・鳥獣被害防止対策の強化を図ります。
- ・農林業の就業相談と技術習得を支援します。
- ・農業用水を利用した小水力発電*などの導入を促進します。

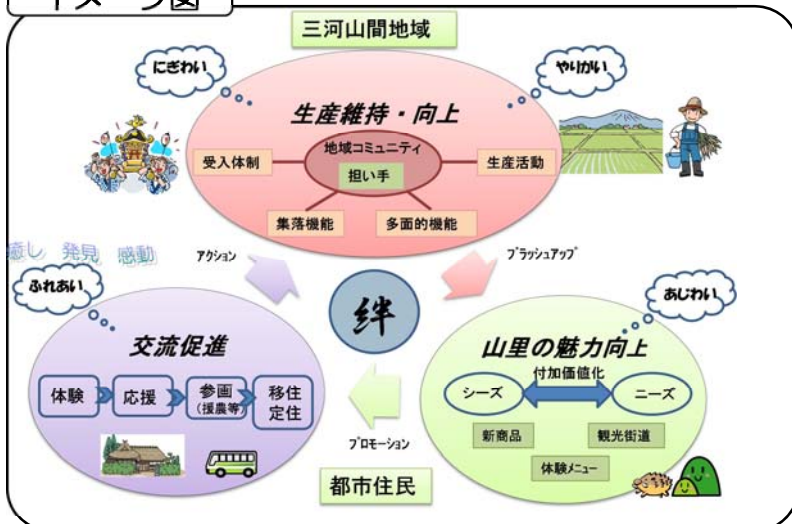
【山里の魅力向上】

- ・農林産物、シビエ*などの地域資源を活用した特産品の開発と販路拡大を支援します。
- ・収穫・加工・伝統工芸などの体験企画の取組を拡充します。
- ・「食と花の街道」の認定などによる観光資源の発掘と磨き上げを推進します。

【都市農村交流の促進】

- ・SNSなど多様なメディアを活用した情報発信を図ります。
- ・地元が企画する着地型観光*の推進を支援します。
- ・交流施設の多機能化による集客力の向上を支援します。
- ・三河山間地域でのなりわいづくりを支援します。
- ・「三河の山里サポートデスク*」が中心となって、移住・定住を促進します。

イメージ図



四谷千枚田



田植え体験